



御堂筋周辺地域について

(地域の概要と公共の取り組み)

御堂筋沿道のまちづくりについて

これまでの取組

【高さ(淀屋橋～本町間)】

- ・原則として、60m以下
(御堂筋に面する外壁部分の高さは50m)

【容積率(淀屋橋～長堀間)】

- ・1000%

【用途】

(淀屋橋～長堀間)

- ・沿道では、原則住宅の立地は認めてこなかった

【道路空間】

- ・6車線の一方通行



現在の道路空間

- 関西を代表する金融系企業等、業務中枢機能の集積
- スカイラインの維持 (淀屋橋～本町間 約40棟)

現在

【高さ(淀屋橋～本町間)】

- ・100m超の建設が可能に
(御堂筋に面する50m以下の部分で基壇部を形成)

【容積率(淀屋橋～長堀間)】

- ・貢献内容に応じて最大1300%まで緩和

【用途】

(淀屋橋～長堀間)

- ・建物低層部に人が集まり楽しむことのできる用途*を積極的に誘導

(*店舗、飲食店、展示場、美術館、博物館等)

(本町～長堀間)

- ・建物上層階(建築物最上階から、建築物の階数の3分の1以内)に賃貸レジデンスの導入が可能

●道路空間

- ・車線の減少
- ・歩行者・自転車通行空間の拡充



道路空間再編のイメージ図

- 高さ制限等の規制緩和や、ビル足元での魅力ある商業・文化施設誘導により、御堂筋の付加価値を高めることで、ブランド力や担税力のある新たな企業やテナントの集積を図る。

御堂筋沿道のまちづくりについて (御堂筋沿道の開発状況 <2019.3時点>)



①三菱UFJ銀行

高さ：105m(地上21階/地下3階)
 竣工：2018.8開業
 容積：1,400%(特区)
 用途：オフィス(銀行)
 導入：飲食、ギャラリー



②オービック

高さ：116m(地上25階/地下2階)
 竣工：2020春開業予定
 容積：1,246%(地区計画)
 用途：オフィス・ホテル複合
 導入：飲食、ショールムなど
 備考：大阪初進出
 ロイヤルパークホテルズ(352室)



③積和不動産関西

高さ：74m(地上17階/地下1階)
 竣工：2019年度開業予定
 容積：820%(地区計画)
 用途：ホテル
 導入：飲食、展示室など
 備考：寺院一体型ホテル
 エクセルホテル東急(360室)



④東京建物

高さ：74m(地上21階)
 竣工：2019.5開業予定
 容積：1,187%(地区計画)
 用途：ホテル
 導入：飲食、ショールムなど
 ホテルザ・ビー(309室)



⑤積水ハウス

高さ：約120m(地上27階/地下2階)
 竣工：2021.2開業予定
 容積：1,300%(地区計画)
 用途：ホテル(337室)
 導入：飲食、物販など
 備考：国内初進出
 Wホテル(マリオット)



⑥アパホテル&リゾート アパマンション

高さ：約100m(地上32階/地下2階)
 竣工：2019.秋開業予定
 容積：約1,180%(地区計画)
 用途：ホテル(917室)
 導入：飲食